

# 資 料 編

## 2024年度 事業の概況

令和6年度の預金残高は、昨年度末に比べ68億円増加の1,319億円となりました。増加要因として定期性預金の金利優遇商品の販売、キャンペーンの実施、地公体預金等の受入、定期積金推進等による預積金の積み上げが挙げられます。また復興資金等の預金払戻により近年続いた対前期末残高の減少傾向に歯止めがかかりました。

貸出金は、昨年度末に比べ4億円減少の503億円となりました。通年の推進と併せ、キャンペーンの期間長期化、年末、年度末融資で金利、期間に柔軟に対応し開拓に努めましたが、資金需要を十分に掘り起こせず、前期末残高を下回る結果になりました。

収益状況については、日銀の金利政策の変更による影響が預金利息、預け金利息で先行して出始めておりますが、貸出金の適正金利での推進、預け金を中心とした運用等により資金利益が安定し、経常利益1.09億円、当期純利益1.04億円の計上になりました。

この結果、金融機関の健全性を示す自己資本比率は国内基準を大きく上回る32.07%となり、依然として高い水準を維持しております。また優先出資金を除いた自己資本額は、震災前を上回る水準で推移しており、強固な経営基盤を構築しております。

## 最近5年間の主要な経営指標の推移

(単位：千円)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
経常収益	1,793,560	1,745,640	1,654,192	1,652,800	1,663,083
経常利益	379,825	287,083	287,746	108,583	109,037
当期純利益	343,543	230,522	179,446	80,756	104,741
出資総額	7,823,826	7,825,006	7,827,557	7,828,146	7,836,316
普通出資金	323,826	325,006	327,557	328,146	336,316
優先出資金	7,500,000	7,500,000	7,500,000	7,500,000	7,500,000
普通出資総口数(千口)	6,476	6,500	6,551	6,562	6,726
優先出資総口数(千口)	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
純資産額	21,491,687	21,141,539	19,614,733	19,518,191	18,680,865
総資産額	172,961,332	168,692,116	166,584,917	147,825,872	152,455,313
預金積金残高	132,287,448	127,763,032	127,686,723	125,143,199	131,970,606
貸出金残高	50,784,189	50,227,414	51,154,130	50,793,059	50,383,731
有価証券残高	58,144,114	57,495,867	53,991,794	51,964,552	47,299,989
単体自己資本比率(%)	30.48	30.02	29.47	31.98	32.07
普通出資配当率(%)	2	2	2	2	2
優先出資配当率(%)	0	0	0.01	0.02	0.01
役職員数(人)					
常勤役員	6	5	6	5	6
職員	111	113	106	105	97
会員数(人)	9,515	9,507	9,449	9,366	9,292